

とよみに生きる



No.53

2010年



ご挨拶



新年明けましておめでとうございます。
皆様穏やかなお正月をお迎えのことと存じます。
平素は当法人にかかる各事業の推進に格別のご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

当法人は昭和29年開設し、今年56年目を迎えます。

世の中の流れが大きく変化する中、福祉情勢も目まぐるしく変化を遂げる昨今ではございますが、当施設は社会がどのように変化しようとも、職員一人一人が自分自身の足元を見直すことでよりよいサービス提供を目指し、ご利用者の皆様の尊厳を重視し、心身ともにご満足いただける「基本に立ち返る」介護サービス提供に努力してまいります。

又、地域福祉サービスの一環として、各事業部の充実を図り、地域の福祉資源として貢献してまいりたいと思っています。

本年も昨年に引き続き、地域の皆様の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。皆様にとって今年是最良の年でありますよう心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人 寿老園老人ホーム 理事長 武村 浩司

もくじ

P1 ◆新年のモットー

P2 ◆寿老園の芋煮会!!

◆ホームヘルパー訪問日記

P3 ◆デイサービスセンターへようこそ!

P4 ◆高齢者虐待防止について

◆ベストセラーを読もう!!

あけましておめでとうございます

◆ 事務長 柳賀瀬一憲



「自信を持つとう！」
自分自身を磨けば、結果職場に貢献できます。誰もが、必ず人に誇れる強みを持っています。今年一年この強みを活かせる風土作りに傾注したいと思えます。その為に「あなたは素晴らしい！」を合言葉に、話し合える組織作りを目指していききたいと思っております。



◆ 施設長 武村英典



◆ 本年のモットー「基本に立ち返る」をもち、ご利用者の皆様へ「毎日が楽しい・充実した日々」といわれる施設づくりを目指します。
その為に、各事業部の改善事項を決定し、ソフト面・ハード面の改善を実行していきます。又、職員のモラルアップの為に、職員に少しでも近い存在になれる様努力していきます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

◆ 寿老園通所介護事業所副主任 小倉憲太郎



ご利用者の皆様方の笑顔で溢れる一年にしたいと思えます。その為に、日々介護技術の向上に努め、新しい行事にもどんどん全力で挑戦していきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



◆ 居宅介護支援事業所主任 延田直美



在宅で生活されているお客様の担当をしております。
お客様やご家族の気持ちに寄り添いながら、住み慣れた自宅での生活のサポートを今年も続けてまいります。本年もよろしくお願ひいたします。

◆ 介護老人福祉施設副主任 福田佳子



私の本年の目標は、常に「努力」する事を怠らず、仲間とのコミュニケーションを図っていく事です。そして、ご利用者の皆様との「出会い」を大切にしていききたいと思っております。



◆ 寿老園金屋町デイサービスセンター

主任 岩本喜酒子



還暦ハンザイ!!
年齢なんか気にしません！体操のインストラクターを20年。50歳で介護の世界に入り10年目・・・。寿老園の先輩からの誘いで1ヶ月のボランティアのつもりが今日に至ります。パワーの源は大好きな温泉めぐりと仕事のあとの美味しいビールです。今年も元気に頑張ります!!



◆ 養護 相談員 矢山裕美子



ご利用者の皆様と日々の生活の中で、一緒に悩んだり、皆様で集って楽しく笑ったり、同じ時間を過ごせる事は幸せであると考えています。
今年も、沢山の笑いに逢える一年でありたいと思っております。



寿老園の芋煮会!!

6月/
1 芋植え



11月30日(月)に、芋煮会を行いました!芋煮って何?と思われる方もおられると思いますので、少し説明をさせていただきます。寿老園の畑で採れたサツマイモと大根、人参、里芋など様々の野菜と一緒に煮込み、味噌で味付けしたら料理は完成です。出来上がった料理を皆様と一緒に食べて、秋の収穫、味覚を楽しむ会です。

サツマイモが一杯に入った大きな鍋から、会場全体に甘い香りが広がります。出来たての芋煮を口に入れると、皆様の顔が笑顔に!「甘くて美味しいね。おかわりはあるの?」「このサツマイモは私が掘ったのよ。」など会話も自然に弾みます。やっぱり美味しい物を皆で食べる時が一番幸せですね。サツマイモの甘い香りと皆様の甘い笑顔に包まれた素敵な会になりました。

芋の苗植え、芋掘りを手伝って下さった皆様、本当にありがとうございました。

3 芋煮会



11月/
2 芋掘り



ホームヘルパー 訪問日記

今回は、私たちが訪問させて頂いているご利用者の中で最高齢である、95歳のA様のお話です。

A様は娘様夫婦とご一緒に生活されていますが、ご家族の皆様はとても仲が良く、嫁がれた娘様二人もよく会いに来られるとの事で、A様の生活をご家族全員で支えておられます。

これはA様との不思議なご縁のお話です。ご本人は憶えておられないと思いますが、驚く事

にA様は25年前、私がまだこの仕事に就く前に、当時の仕事の取引の関係で、お電話でお話をさせていただいていたという繋がりのある方でした。A様の経歴を聞かせていただくうちに、その事に気が付いたのです。

A様に限らず、多数の訪問介護事業所がある中で、寿老園をご利用していただいている皆様は、私たちと何らかのご縁で結ばれているのでは、と感じずにはられません。

ご縁があって、こうして訪問させていただいている皆様に、「寿老園を選んで良かった!」と、笑顔で言っていただけるような、暖かい心のもった、質の高いサービスの提供をしていきたいと改めて思います。



デイサービスセンターへようこそ!



山根町 デイサービスセンター

「みんなでスポーツ大会!」

山根町デイサービスセンターでは、毎年恒例のスポーツ大会を行いました。デイサービスのご利用者のみなさまと一緒に、職員も赤白に分れて勝負です!

競技内容は、昔懐かしい【玉入れ】、【パン食い競争】や、ボールを足で蹴ってピンを倒す【サッカーボウリング】、ケン玉の玉を輪っかに変えて行う【ケン輪】などを行いました。真剣勝負が始まると、いつもの穏やかな雰囲気が一変。「急いで!早く!早く!」と大きな声がセンター内に響きます。職員も、皆様の気迫に押されっぱなし…。皆様の元気に驚かされました!!寒い季節が嘘のような、熱い熱い大会になりました。

勝ったチームの皆様!次回も頑張りましょう!残念ながら負けてしまったチームの皆様…きっと同じチームの職員が原因です!次のスポーツ大会までにビシビシと鍛えて下さいね!



金屋町 デイサービスセンター

「ゆず湯でポカポカ!」

‘見て楽しみ、入って嬉しい’を味わっていただくため、金屋町デイサービスセンターでは、毎月、「変わり湯の日」を設けています。今までには、レモン湯やアロマ湯等を実施し、ご利用者の皆様にたいへんご好評を頂きました。そしてこの度は、冬の時期にぴったりのゆず湯をご用意いたしました。浴槽に新鮮な柚子を約50個入れて、足浴もゆず湯で実施いたしました。柚子の香りを十分に堪能し、気持ちの良い入浴の一時を楽しんで頂きました。



高齢者虐待防止について



介護老人福祉施設
生活相談員
宮崎雅司

数年前から、新聞やテレビで「介護放棄により高齢者が亡くなる」とか「介護施設職員による虐待」といったニュースをよく耳にすることがあります。

介護保険制度が始まって今年で10年、それまでの“家族による介護が当たり前”の時代から、いつの間にか“誰でも介護サービスが利用できる”時代へと移り変わりました。しかし一方では、高齢者が他者から不適切な扱いを受け、権利利益が侵害されたり、生命・健康・生活が損なわれたりする状態に置かれる事態も表面化するようになりました。そのような中、平成18年4月に施行された「高齢者虐待防止法」では、虐待を5つの類型（身体的、放棄・放任、心理的、性的、経済的）に定義し、さらに国は“緊急やむを得ない”場合を除く「身体拘束」も、原則すべて高齢者虐待に該当する行為であると示しました。

しかしながら、高齢者虐待を防止するために

は、法律の定義に明確に当てはまるものだけ対応していれば十分と言えるのでしょうか。冒頭で挙げたニュースのように顕在化した虐待以外にも、意図的に虐待が行なわれているにもかかわらず表面化していないものや、意図的でなくとも結果的に虐待を行ってしまっているものなども数多く存在します。そのため、日常の介護現場に在りがちな「これって虐待？」と思われるような行為（＝不適切なケア）を発見し、早い段階で「虐待の芽」を摘むような取り組みをしていく事が重要と思われます。

寿老園では、皆様に安全で安心な介護サービスをご提供するため、法人全体で高齢者虐待防止に向けた研修会等を行っています。お気づきの事がございましたら、どんな些細な事でも結構ですので、生活相談員までお知らせください。

は、法律の定義に明確に当てはまるものだけ対応していれば十分と言えるのでしょうか。冒頭で挙げたニュースのように顕在化した虐待以外にも、意図的に虐待が行なわれているにもかかわらず表面化していないものや、意図的でなくとも結果的に虐待を行ってしまっているものなども数多く存在します。そのため、日常の介護現場に在りがちな「これって虐待？」と思われるような行為（＝不適切なケア）を発見し、早い段階で「虐待の芽」を摘むような取り組みをしていく事が重要と思われます。



ベストセラーを読もう!!

「風が強く吹いている」 三浦しをん著 新潮文庫

主人公の大学生、走（かける）を中心に、面白すぎる脇役たちが繰り広げる箱根駅伝への挑戦を描いた話題作で、2009年には映画化もされました。寛政大学の学生清瀬灰二は銭湯からの帰り道、万引きをして逃げる蔵原走と出会い、住む所が無いと言う走に寮を紹介する……。

寮に暮らす個性豊かなメンバーが箱根を目指して一本のたすきをつなぐ涙あり笑いありのストーリーです。私は映画も観ましたが、本当にお勧めです。

読むと走りたくなってしまいます!私は3キロ走りましたよ!

本、映画ともにお勧めします(*^_^*)



(土井田利奈)

寿展覧会

ちぎり絵の部



山根町デイサービスセンターのご利用者の合作です。

絵手紙の部



檜上正三様



加藤三重子様



高森順子様



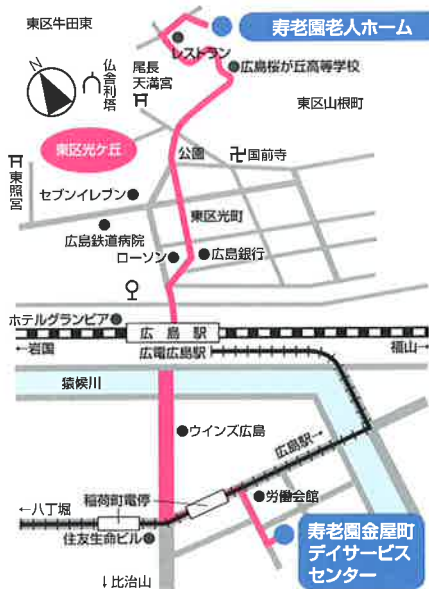
二反田鈴子様



千崎順子様



加藤富士子様



● 寿老園老人ホーム

〒732-0048 広島市東区山根町 38-23
TEL (082) 263-3841 FAX (082) 263-3849

交通アクセス

JR 鉄道 広島駅(新幹線口)下車徒歩20分

市内電車 広島駅下車徒歩25分

市内バス

郊外線バス 広島駅下車徒歩25分

広電府中線新幹線北口バス停下車徒歩 20 分

広電戸坂東浄線新幹線北口バス停下車徒歩 20 分

広島バス寺分線新幹線北口バス停下車徒歩 20 分

● 寿老園金屋町デイサービスセンター

〒732-0825 広島市南区金屋町 4-17
TEL (082) 568-2200 FAX (082) 568-2066

交通アクセス

徒歩 広島駅(南口)より徒歩10分

市内バス 稲荷町下車徒歩3分

市内電車 稲荷町下車徒歩2分

寿老園のホームページアドレスは

<http://www7.ocn.ne.jp/~jurouen> です。

※「」の入力方法は sift + を押さえてください。

寿老園のメールアドレスは

jurou-en@giga.ocn.ne.jp です。

発行所：社会福祉法人 寿老園老人ホーム

広島市東区山根町 38-23 発行責任者 武村浩司 電話 (082) 263-3841 1999年(平成11年)4月1日創刊